

民生委員・主任児童委員との顔合わせ！

6月26日(水)に、民生委員・主任児童委員と佐敷小学校校区の各地域の様子や学校の様子、子ども達のことについて情報交換会を行いました。今後、学級担任との情報交換を通じて、民生委員・主任児童委員と協力して本校児童の健全育成にあたっていくことを確認しました。あわせて、全職員へ紹介をしました！



情報交換会と職員との顔合わせ

地域で活動している民生委員・主任児童委員の皆さんですので、なにかこまったことがありましたら、保護者の皆様もぜひご相談いただければと思います。よろしくお願いします。

福岡県糸島市立波多江小学校との交流！

6月26日(水)の朝会では、校長講話を行い内容は、「波多江小学校との交流について」です。

どうして、福岡県の学校と姉妹校なの？と疑問に思う方も多いかと思います。私自身もそうでした。いろいろと調べてみたり波多江小との交流に関係のあった方々と話を聞いたりするといろいろなことがわかってきました。

ここで、ご紹介したいと思います。昭和36年(1961年)、当時波多江小のPTA 会長だった三嶋丈夫さんが、仕事で沖縄にやってきました。そこで、戦争での苦労や沖縄がアメリカの統治下でパスポートがなければいけないことや施政権がないことなどを理由に、沖縄の人々が祖国復帰することをとても望んでいることがわかり、そのことをどうにか本土の人に知ってほしいと考えました。そして、波多江小の校長先生に相談して、昭和37年(1962年)に同じような農村の小学校と姉妹校を結びたいと選ばれたのが佐敷小学校だったようです。

波多江小と小学生が訪問した交流は、これまで20回あります。第1回は、昭和38年(1963年)の61年前に初めて佐敷小が波多江小へ訪問しました。

その後、昭和41年(1966年)に、波

多江小の子どもたちが初めて佐敷小へ訪問しました、それからお互いの訪問交流はなくなりましたが、今でも姉妹校として交流を続けています。



波多江駅で大歓迎をうける佐敷小の第1回使節団



波多江小訪問(昭和41年)



ZOOMによる交流(5年)

現在の姉妹像



波多江小から送られた「姉妹像」と「記念樹」